

福山市教育委員会会議（第12回）議事日程

2025年（令和7年）2月10日  
午前10時 於：教育委員室

日程第1	会議録の承認について	
日程第2	教育長報告について	1
日程第3	事務局報告について	2
	1 2024年度（令和6年度）広島県児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等調査について	
	2 通学路の安全対策について	
	3 福山市立福山中学校入学者選抜受検状況について	
	4 2025年度（令和7年度）福山市立幼稚園入園申込状況について	
日程第4	議第51号 福山市学校教育環境検討委員会への諮問について	13
* 日程第5	議第52号 福山市学校教育環境検討委員会委員の委嘱について	
* 日程第6	議第53号 福山市立手城小学校と交流館の複合化による施設整備について	
* 日程第7	議第54号 議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について	
* 日程第8	議第55号 外国人児童生徒等教育推進事業について	
* 日程第9	議第56号 福山学校元気大賞の被表彰者の決定について	
* 日程第10	議第57号 福山市社会教育委員の委嘱について	

\*は非公開予定

# 教育長報告

1月	21日	火	校長面談 福山市地区公立学校校長会連合会第2回研究大会（ローズコム）
	22日	水	校長面談
	23日	木	令和6年度第2回広島県市町教育長会議（兼）令和6年度第2回 広島県GIGAスクール推進協議会（広島県庁）
	24日	金	校長面談 ばらのまち福山国際音楽祭実行委員会会議（60会議室）
	25日	土	
	26日	日	第2回天野旗中学生サッカー大会表彰式（手城東公園）
	27日	月	校長面談
	28日	火	校長面談
	29日	水	校長面談
	30日	木	校長面談 第61回福山市学校保健大会（神辺文化会館）
	31日	金	校長面談 福山市PTA連合会との懇話会（教育委員室）
2月	1日	土	
	2日	日	
	3日	月	校長面談
	4日	火	寄附受納式〔ゲタリンピック実行委員会〕
	5日	水	学校元気大賞部門表彰（至誠中） 2024年度（令和6年度）福山市善行児童生徒 全国中学校体育大会 出場生徒顕彰式（大会議室）
	6日	木	移動図書館愛称決定セレモニー（中央図書館） 第2回生涯学習振興基金運営協議会（304会議室）
	7日	金	福山市教育委員会委員 管外先進地視察研修（東大阪市、八尾市）
	8日	土	
	9日	日	
	10日	月	第12回教育委員会会議

# 1 2024年度（令和6年度）広島県児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等調査について

## （1）対象

小学校5年生及び中学校2年生

（小学校5年生に義務教育学校5年生、中学校2年生に義務教育学校8年生を含む。  
以下同じ。）

## （2）実施期間

2024年（令和6年）4月から2024年（令和6年）7月まで

## （3）内容

ア 児童生徒アンケート調査

イ 新体力テスト

小学校5年生：8種目

中学校2年生：9種目

〔 ①握力 ②上体起こし ③長座体前屈 ④反復横とび ⑤20mシャトルラン  
⑥50m走 ⑦立ち幅とび ⑧ボール投げ ⑨持久走（中学校のみ） 〕

## （4）本市の結果

ア 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツへの意識

（ア）学年別の状況 (%)

対象	アンケート項目	2023 (R5)	2024 (R6)
小学校 5年生	運動（体を動かす遊びを含む）や スポーツをすることが嫌い、やや嫌い。	9.3	10.4
	体育の授業が楽しくない、やや楽しくない。	6.6	7.2
中学校 2年生	運動（体を動かす遊びを含む）や スポーツをすることが嫌い、やや嫌い。	17.0	19.1
	体育の授業が楽しくない、やや楽しくない。	11.0	11.3

（イ）男女別の状況 (%)

対象	アンケート項目	2023 (R5)	2024 (R6)
男子	運動（体を動かす遊びを含む）や	9.7	9.8
女子	スポーツをすることが嫌い、やや嫌い。	16.1	19.4

小学校5年生、中学校2年生ともに、「運動をすることが嫌い、やや嫌い」「授業が楽しくない、やや楽しくない」と回答した児童生徒の割合が、昨年度より増加している。

## イ 体力

### (ア) 小学校5年生

対象	年度	握 力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	総合評価	
										合計点	段階
男子	R6	16.07	19.41	33.17	40.04	45.66	9.42	152.13	21.16	52.72	C
	R5	16.15	19.62	33.59	41.60	47.08	9.36	154.48	21.26	53.43	C
女子	R6	15.71	18.15	37.33	38.14	36.82	9.70	145.20	13.51	53.89	C
	R5	16.10	18.63	37.69	39.98	37.98	9.61	147.83	13.96	55.43	C

※網掛けは昨年度以上。以下同じ。

※総合評価は、各記録を得点化し、合計した点数をA～Eの5段階で評価。以下同じ。

(別表参考)

### (イ) 中学校2年生

対象	年度	握 力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	持久走 (秒)	総合評価	
											合計点	段階
男子	R6	29.02	26.17	44.47	53.00	77.60	7.92	199.02	20.41	415.60	41.87	C
	R5	29.38	26.02	43.13	51.49	76.63	7.90	201.45	20.49	411.77	41.41	C
女子	R6	23.18	21.31	46.21	46.56	49.84	8.91	166.71	12.81	315.08	47.15	B
	R5	23.49	21.48	46.21	46.45	50.09	8.90	169.10	13.07	308.88	47.88	B

各種目の記録は、小学校5年生男女共に、全ての種目で昨年度より下回っており、中学校2年生では9種目中男子が4種目、女子が2種目で、昨年度より上回っている。

合計点は、小学校5年生男女及び中学校2年生女子が、昨年度より下回っており、中学校2年生男子が、昨年度より上回っている。5段階評価は、小中学生共に昨年度と同様である。

## (5) 考察

運動やスポーツへの意識は、小中学生共に昨年度より低下し、男女差も広がっている。また、体力も昨年度と比較して低下している項目が多い。

体力が低下した要因は、新型コロナウイルス感染症蔓延期にあたる低・中学年からの運動やスポーツの経験が乏しいことや、運動やスポーツの楽しさを十分に感じることができない児童生徒の増加と考えられる。

引き続き、児童生徒が運動の楽しさを味わえるような導入、場の設定、運動との多様な関わり方等を意識した授業改善を進め、体力の向上を図る必要がある。

## (6) 今後の取組

各学校は、自校の体力・運動能力、運動習慣等調査結果の分析を基に「子どもが主体となった体力向上計画」を作成し、授業改善や体力向上に向けた取組を進める。

市教委は、運動やスポーツへの意欲が高い学校や、昨年度より体力が向上している学校等の取組を全校に共有するとともに、児童生徒が楽しみながら体力向上できる授業改善を目的とした研修を行う。

### 【成果につながっている学校の取組】

#### 〔授業での取組〕

- ・導入時に、楽しみながら体力を向上することのできる運動を継続して行う。
- ・グループ活動やペア活動を仕組み、互いにアドバイスし合ったり、できたことを喜び合ったりすることで、仲間と共に運動や学びを楽しむ機会を増やす。

- ・場の設定や教具の工夫を行い、児童生徒が自己の課題に応じて自己決定したり、自己調整したりできる授業を実施する。
- ・数値の低かった運動については、体力向上に向けた取組を実施後に再測定を行う。

[授業以外での取組]

- ・子どもの発案による、運動を楽しめる行事やレクリエーション活動を実施する。
- ・校内に、様々な体力向上コーナーを設置する。
- ・意識調査を実施し、運動やスポーツをすることが楽しいと思える授業づくりに向けた校内研修を行う。
- ・参観日や行事等でスマートフォン使用時間等の子ども達の実態を伝え、家庭とともに生活習慣を整える活動を推進する。

(別表)

# 新体力テスト得点基準表

< 小学校 5 年生 >

男子

(網掛けは本市の状況)

握 力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	5 0 m 走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	得点
26kg 以上	26 回以上	49cm 以上	50 点以上	80 回以上	8.0 秒以下	192cm 以上	40m 以上	10
23～25	23～25	43～48	46～49	69～79	8.1～8.4	180～191	35～39	9
20～22	20～22	38～42	42～45	57～68	8.5～8.8	168～179	30～34	8
17～19	18～19	34～37	38～41	45～56	8.9～9.3	156～167	24～29	7
14～16	15～17	30～33	34～37	33～44	9.4～9.9	143～155	18～23	6
11～13	12～14	27～29	30～33	23～32	10.0～10.6	130～142	13～17	5
9～10	9～11	23～26	26～29	15～22	10.7～11.4	117～129	10～12	4
7～8	6～8	19～22	22～25	10～14	11.5～12.2	105～116	7～9	3
5～6	3～5	15～18	18～21	8～9	12.3～13.0	93～104	5～6	2
4kg 以下	2 回以下	14cm 以下	17 点以下	7 回以下	13.1 秒以上	92cm 以下	4m 以下	1

女子

握 力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	5 0 m 走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	得点
25kg 以上	23 回以上	52cm 以上	47 点以上	64 回以上	8.3 秒以下	181cm 以上	25m 以上	10
22～24	20～22	46～51	43～46	54～63	8.4～8.7	170～180	21～24	9
19～21	18～19	41～45	40～42	44～53	8.8～9.1	160～169	17～20	8
16～18	16～17	37～40	36～39	35～43	9.2～9.6	147～159	14～16	7
13～15	14～15	33～36	32～35	26～34	9.7～10.2	134～146	11～13	6
11～12	12～13	29～32	28～31	19～25	10.3～10.9	121～133	8～10	5
9～10	9～11	25～28	25～27	14～18	11.0～11.6	109～120	6～7	4
7～8	6～8	21～24	21～24	10～13	11.7～12.4	98～108	5	3
4～6	3～5	18～20	17～20	8～9	12.5～13.2	85～ 97	4	2
3kg 以下	2 回以下	17cm 以下	16 点以下	7 回以下	13.3 秒以上	84cm 以下	3m 以下	1

総合評価

段階	A	B	C	D	E
合計点	65 以上	58～64	50～57	42～49	41 以下

男子・女子

< 中学校 2 年生 >

男子

(網掛けは本市の状況)

握 力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横跳び (点)	20mシャトルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ (m)	持久走 (秒)	得点
56kg 以上	35 回以上	64cm 以上	63 点以上	125 回以上	6.6 秒以下	265cm 以上	37m 以上	4' 59" 以下	10
51～55	33～34	58～63	60～62	113～124	6.7～6.8	254～264	34～36	5' 00"～5' 16"	9
47～50	30～32	53～57	56～59	102～112	6.9～7.0	242～253	31～33	5' 17"～5' 33"	8
43～46	27～29	49～52	53～55	90～101	7.1～7.2	230～241	28～30	5' 34"～5' 55"	7
38～42	25～26	44～48	49～52	76～89	7.3～7.5	218～229	25～27	5' 56"～6' 22"	6
33～37	22～24	39～43	45～48	63～75	7.6～7.9	203～217	22～24	6' 23"～6' 50"	5
28～32	19～21	33～38	41～44	51～62	8.0～8.4	188～202	19～21	6' 51"～7' 30"	4
23～27	16～18	28～32	37～40	37～50	8.5～9.0	170～187	16～18	7' 31"～8' 19"	3
18～22	13～15	21～27	30～36	26～36	9.1～9.7	150～169	13～15	8' 20"～9' 20"	2
17kg 以下	12 回以下	20cm 以下	29 点以下	25 回以下	9.8 秒以上	149cm 以下	12m 以下	9' 21" 以上	1

女子

握 力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横跳び (点)	20mシャトルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ (m)	持久走 (秒)	得点
36kg 以上	29 回以上	63cm 以上	53 点以上	88 回 以上	7.7 秒以下	210cm 以上	23m 以上	3' 49" 以下	10
33～35	26～28	58～62	50～52	76～87	7.8～8.0	200～209	20～22	3' 50"～4' 02"	9
30～32	23～25	54～57	48～49	64～75	8.1～8.3	190～199	18～19	4' 03"～4' 19"	8
28～29	20～22	50～53	45～47	54～63	8.4～8.6	179～189	16～17	4' 20"～4' 37"	7
25～27	18～19	45～49	42～44	44～53	8.7～8.9	168～178	14～15	4' 38"～4' 56"	6
23～24	15～17	40～44	39～41	35～43	9.0～9.3	157～167	12～13	4' 57"～5' 18"	5
20～22	13～14	35～39	36～38	27～34	9.4～9.8	145～156	11	5' 19"～5' 42"	4
17～19	11～12	30～34	32～35	21～26	9.9～10.3	132～144	10	5' 43"～6' 14"	3
14～16	8～10	23～29	27～31	15～20	10.4～11.2	118～131	8～9	6' 15"～6' 57"	2
13kg 以下	7 回以下	22cm 以下	26 点 以下	14 回 以下	11.3 秒以上	117cm 以下	7m 以下	6' 58" 以上	1

総合評価

段階	A	B	C	D	E
合計点	57 以上	47～56	37～46	27～36	26 以下

女子

男子

## 2 通学路の安全対策について

### (1) 趣旨

本市は、2014年（平成26年）7月に「福山市通学路交通安全プログラム」を策定し、以後、2年に1回合同点検を実施し、小学校を対象に通学路の交通安全の確保に向けた取組を行っている。2022年（令和4年）2月には、本プログラムに中学校を追加し、総合的な通学路の安全確保につなげているところである。

教育委員会、学校、道路管理者、警察、関係団体などが緊密な連携を図り、組織的・継続的に通学路の安全確保に努めており、本年度の合同点検（6回目）の結果と一昨年度の合同点検（5回目）などに基づく対策の実施状況を報告する。

### (2) 本年度の取組経過

時 期		取 組 内 容
2024年 (令和6年)	4月～	前回合同点検（5回目）分の対策を実施
	5月	第1回福山市通学路安全推進会議で合同点検の取組方針決定
	9月～10月	合同点検（6回目）の実施
	9月～12月	点検内容の集約
2025年 (令和7年)	1月	学校・地域、道路管理者及び警察による対策案の策定
	2月	第2回福山市通学路安全推進会議へ対策案を報告

### (3) 2024年度（令和6年度）合同点検（6回目）の結果及び対策案

[2024年（令和6年）12月末現在]

#### ア 小中学校別内訳表

区 分		小学校	中学校	合計
(ア)	危険箇所抽出学校数	61校／71校	12校／32校	73校／103校
(イ)	合同点検箇所数 ①	289箇所	40箇所	329箇所
	(うち対策不要・経過観察)②	(4箇所)	(2箇所)	(6箇所)
(ウ)	5回目合同点検分からの 繰越分 ③	80箇所	7箇所	87箇所
(エ)	対策必要箇所数 ①－②＋③	365箇所	45箇所	410箇所
	a うち対策案策定済	311箇所	44箇所	355箇所
	b うち対策案調整中	54箇所	1箇所	55箇所
(オ)	(エ) aに係る 対策案策定済件数	508件	57件	565件



イ 対策案策定済件数（565 件）の内訳

※件数は、小学校と中学校の合計。括弧内は中学校の件数を再掲

(ア) 道路管理者

対策内容	対策案件数			
	国	県	市	合計
歩道等の確保	0(0)	2(0)	22(0)	24(0)
歩車道境界の明示	0(0)	7(0)	79(3)	86(3)
車両の速度抑制	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
ドライバーへの注意喚起	0(0)	11(0)	62(10)	73(10)
維持管理	0(0)	11(3)	112(12)	123(15)
その他（転落防止柵の設置等）	0(0)	11(0)	56(4)	67(4)
合 計	0(0)	42(3)	331(29)	373(32)

(イ) 警察

対策内容	対策案件数
信号機の設置・改良・移設	4(0)
横断歩道の新設	4(0)
規制の新設	2(0)
取締りの強化	9(2)
横断歩道の修復	29(3)
規制標示の修復	25(10)
その他（規制標識の増設等）	16(1)
合 計	89(16)

(ウ) 学校・地域

対策内容	対策案件数
標示看板等の設置	4(0)
ストップマークの設置	5(0)
通学路の変更	10(1)
ドライバー・自転車利用者への協力依頼	0(0)
除草・草刈・剪定等	1(0)
見守りボランティアの対応	5(0)
横断旗の設置	3(0)
その他（交通安全指導の実施等）	75(8)
合 計	103(9)

(4) 2022年度(令和4年度)合同点検(5回目)の対策実施状況

[2024年(令和6年)12月末現在]

ア 小中学校別内訳表

区 分		小学校	中学校	合計
(ア)	危険箇所抽出学校数	63校/72校	19校/33校	82校/105校
(イ)	点検箇所数 ①	415箇所	58箇所	473箇所
	合同点検箇所	408箇所	54箇所	462箇所
	随時合同点検箇所	7箇所	4箇所	11箇所
	(うち対策不要・経過観察)②	(27箇所)	(2箇所)	(29箇所)
(ウ)	4回目合同点検分からの繰越分 ③	48箇所	0箇所	48箇所
(エ)	対策必要箇所数 ①-②+③	436箇所	56箇所	492箇所
(オ)	対策着手済の箇所数 (着手率)	392箇所 (89.9%)	52箇所 (92.9%)	444箇所 (90.2%)
(カ)	対策実施済の箇所数 (実施率)	286箇所 (65.6%)	38箇所 (67.9%)	324箇所 (65.9%)
(キ)	(エ)に係る対策件数	629件	80件	709件
(ク)	(キ)に係る対策実施済件数 (実施率)	441件 (70.1%)	56件 (70.0%)	497件 (70.1%)

イ 対策実施済件数(497件)の内訳

※件数は、小学校と中学校の合計。括弧内は中学校の件数を再掲

(ア) 道路管理者

対 策 内 容	対 策 件 数			
	国	県	市	合計
歩道等の確保	0(0)	0(0)	24(0)	24(0)
歩車道境界の明示	1(0)	5(0)	25(0)	31(0)
車両の速度抑制	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
ドライバーへの注意喚起	2(0)	9(0)	36(4)	47(4)
維持管理	2(0)	18(0)	78(7)	98(7)
その他(転落防止柵の設置等)	0(0)	11(1)	62(0)	73(1)
合 計	5(0)	43(1)	225(11)	273(12)

(イ) 警察

対 策 内 容	対策件数
信号機の設置・改良・移設	6(1)
横断歩道の新設	8(1)
規制の新設	6(2)
取締りの強化	22(6)
横断歩道の修復	46(4)
規制標示の修復	23(3)
その他(規制標識の増設等)	15(1)
合 計	126(18)

(ウ) 学校・地域

対 策 内 容	対策件数
標示看板等の設置	1(0)
ストップマークの設置	7(2)
通学路の変更	5(1)
ドライバー・自転車利用者への協力依頼	0(0)
除草・草刈・剪定等	3(0)
見守りボランティアの対応	7(0)
横断旗の設置	2(0)
その他（交通安全指導の実施等）	73(23)
合 計	98(26)

(5) 今後について

本年度の合同点検（6回目）に基づく対策内容は、2025年（令和7年）3月に本市のホームページにて公表する予定である。

ソフト対策については、合同点検後速やかに各学校において交通安全指導などを継続的に実施し、ハード対策については、地域との連携のもと、道路管理者及び警察が計画的に実施することとしている。この結果についても、引き続き、定期的に取りまとめて公表する。

### 3 福山市立福山中学校入学者選抜受検状況について

入学年度	定員	志願者数	志願倍率	受検者数	受検倍率
2025年度 (令和7年度)	120人	391人	3.26 倍	386人	3.22 倍
2024年度 (令和6年度)	120人	403人	3.36 倍	397人	3.31 倍
2023年度 (令和5年度)	120人	408人	3.40 倍	400人	3.33 倍
2022年度 (令和4年度)	120人	397人	3.31 倍	393人	3.28 倍
2021年度 (令和3年度)	120人	441人	3.68 倍	436人	3.63 倍
2020年度 (令和2年度)	120人	442人	3.68 倍	435人	3.63 倍

4 2025 度（令和 7 年度）福山市立幼稚園入園申込状況について

2025 年（令和 7 年）1 月 31 日現在				
区分	3 歳	4 歳	5 歳	合計
2025 年度幼稚園（7 園）入園予定児童数	77	89	102	268
（参考）2024 年度幼稚園（7 園）入園児童数	49	99	116	264

※2024 年度（令和 6 年度）は、2024 年（令和 6 年）5 月 1 日現在

福山市学校教育環境検討委員会への諮問について

1 趣旨

子どもたちを取り巻く環境や学校の課題がより複雑化・多様化する中、これまでの学校再編の成果と課題を踏まえ、義務教育学校の整備や学校施設の建替え等、本市がめざす学びを実現する学校教育環境の在り方を改めて検討するため、福山市学校教育環境検討委員会条例（平成25年条例第39号）第2条の規定により、（2）に掲げる事項について諮問する。

2 諮問事項

- （1）これまでの取組を踏まえた今後の学校再編の在り方について
- （2）新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について
- （3）学校と家庭・地域、企業等が協働した学校運営の在り方について

3 諮問理由

本市では、これまで、2015年度（平成27年度）に策定した「福山市小中一貫教育と学校教育環境に関する基本方針」及び「福山市学校規模・学校配置の適正化計画（第1要件）」に基づき、子どもたちが多様性を認め合いながらたくましく生きていく力をつけていけるよう、一定の集団規模の教育環境を整えるため、学校再編に取り組んできた。

また、2019年度（令和元年度）に策定した「福山市学校施設長寿命化計画」に基づき、子どもたちが安心、安全な施設環境の中で健やかに成長し、学習活動を行うことができるよう、計画的に施設整備を進めていくこととしている。

本市においても少子化が進行しており、30年後の2054年度（令和36年度）には、市立小学校、中学校及び義務教育学校の児童生徒数は現在の半数近くに減少すると推計され、過去10年間に2,500人減少し、2022年度（令和4年度）からの直近3年間では、前年度と比較して約470人、約550人、約550人と減少しているなど、学校教育の在り方にも大きく影響を及ぼしている。

さらに、特別支援教育の対象となる児童生徒や外国人児童生徒の増加、不登校児童生徒の増加などに対して、適切な支援が求められている。児童虐待、ヤングケアラ、貧困など、子どもたちの抱える困難は多様化・複雑化している。

将来の予測が困難な「VUCA※」と言われる時代の中で、GIGAスクール構想による1人1台端末環境が実現し、生成AIなどデジタル技術の発展といった大きな変化が相まって、激しい変化が止まることのない社会を生きる子どもたち

には、社会の持続的な発展に向けて、学び続ける力、新しいものを創り出す創造力、他者と協働して問題を解決する力が今後一層求められている。

一方、教師不足など教師を取り巻く状況も厳しさを増す中で、子どもたちの資質・能力を確実に育み、一人一人に確かな学力と豊かな人間性を育むためには、教師に質の高い人材を確保することが必要であり、教職の魅力を向上させることが喫緊の課題となっている。そのため、教師が意欲と能力を最大限発揮できる環境整備が必要である。

また、本市の学校施設は、建築経過年数が40年を超えている校舎が約80パーセント、体育館が約72パーセントとなっており、建物の老朽化が進み、今後建替えや大規模な改修が集中することとなる。これからの学校施設は、新しい時代の学びに対応するため、施設全体を学びの場として捉え、柔軟で創造的な学習空間を実現していくことが求められている。脱炭素化への転換や防災機能の強化も必要である。

学校の運営体制についても、持続可能性を重視しつつ、子どもたちの能力や可能性を引き出し、伸ばす学校づくりを実現させるため、教育委員会と学校、家庭、地域、企業など、それぞれがその責任に応じて役割を果たすことが重要であり、コミュニティ・スクールの仕組みを使った効果的な学校運営が必要である。

以上のような観点から、具体的には、第1にこれまでの取組を踏まえた今後の学校再編の在り方について、第2に新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について、第3に学校と家庭・地域、企業等が協働した学校運営の在り方についての3つの事項を中心に、福山市がめざす学びを実現する学校教育環境の在り方について審議の上、答申をいただくため諮問するものである。

※VUCA：Volatility（変動性）、Uncertainty（不確実性）、Complexity（複雑性）、Ambiguity（曖昧性）の頭文字をとり、先行き不透明な予測困難な時代を言い表したもの。